

審 議 経 過

N o . 1

発言者	発 言 内 容
事務局	1. 開会 2. 辞令書交付 3. 市長あいさつ 4. 伊万里市男女協働参画審議会について 事務局から審議会の役割などについて説明 5. 議事 (1) 会長、副会長の選出 次のとおり決定 会長 議長兼任：水島義彦（公募） 副会長：平野安希（伊万里市男女協働参画懇話会） (2) 第 5 次伊万里市男女協働参画基本計画・DV 被害者支援基本計画、令和 7 年度事業実績及び令和 8 年度事業計画について 資料に基づき事務局説明 【質 疑 な し】 (3) 第 6 次伊万里市男女協働参画基本計画・DV 被害者支援基本計画策定について 資料に基づき事務局説明 【質 疑 な し】 (4) 男女協働参画に関する市民アンケートについて 資料に基づき事務局説明 【質 疑】 事務局より、皆様のご意見を伺いたい箇所がございます。 性別の調査について、作成開始時は男性、女性、次の 3 番目に「答えたくない」の項目を入れていましたが、ワーキンググループで「無回答」や「回答しない」の表現がよいのではないかという意見がありました。3 番目の選択肢は必要ですが、性自認がわからない方への配慮等ございますので、「答えたくない」や「その他」、「回答しない」にするかを考えているところです。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 2

A委員	その点につきましては、「3. その他、4. 回答しない」とする方法もあると思いましたが、もしなぜこのようにしたのかという説明が必要な時に県のアンケートの、この同じ設問ではこうしてましたので、伊万里市もこうしていました、あるいは総務省のものを参考にしてこうしましたのよう、お示しされて納得されるならそれでよいのかなと思いました。
B委員	資料3の3Pについて、5年後に目指す姿の多様性についての項目が、すべて性的指向とか自認性についての事項になっていますが、これは性的指向を分析に利用するということでしょうか。もし、そうであれば「その他・回答しない」で混ぜてしまうと分析がしづらくなるのではないかと。
事務局	本市のアンケート実施マニュアルがありまして、アンケート対象者の中には回答したくない方もいるため、男女以外の項目も追記することになっています。それに基づいて今回、項目の作成をいたしまして、分析に利用するというよりも答える側に配慮をする形で3つ目の項目を加えております。
B委員	アンケート分析に支障があるならば、「その他」と「回答しない」を分けるほうがよいし、支障がないのであれば、そのままでいいのではないかと思います。
事務局	その他に丸をつけられる方は自身の性自認が分からない方などもいらっしゃるの、多様性を尊重という意味が強いです。
B委員	多様性を尊重というより、性別関係なくだれがどのように考えているかを調査したいのであれば、「その他・回答しない」のままでよいと思いますし、特に性的マイノリティの方たちから何かを調査したいのであれば、この選択肢だと、ほしい情報が分析できないのかなと思います。
事務局	今回のアンケートでは、とらえ方への配慮としての選択肢ですので、性的マイノリティの分析にあてるところ考えておりません。 そのため、「その他・回答しない」で分析に支障はありません。
C委員	それならばそもそも性別を問う必要はないのではないのでしょうか。
B委員	男性と女性を分けないと性別による意識の違いがはっきり分からない。同じ質問事項に対しても、男性がすごく進んでいると思っていても、女性は全然そう思っていない可能性もあり、そこを分析しないと男女協働基本計画は作れないので、通常の性別を聞かなくてよい調査とは違います。
事務局	男性と女性はクロス調査で利用します。男性の育児時間と女性の育児時間など他の質問に響いてくるので、とらせていただきます。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 3

事務局	選択肢の表現については、当初ワーキンググループにかける前には「答えたくない」としていましたが、県では「回答しない」とされており、分析にも必要ないので、「その他」を削除して「回答しない」だけでもよろしいでしょうか。
C委員	「回答しない」では回答したくないわけじゃない、その他を選びたいような人が丸をつけづらいから。やはり分けたほうがよいのではないかな。
D委員	「その他」と「回答しない」の区別をどこまで望んでいるのですかというところじゃないですか。男と女、っていうのはつけられるけど、その他っていうのはL性的マイノリティの人で、回答しないっていうのはこのアンケートに対して回答しないという方向もあるかもしれないし、性別に対して回答しないというのもあるので、回答者がなにを求めているかという点が大事だと思います。
B委員	ひとつあるのは、基本計画は条例に基づいて作成するため、男女協働という意味で男性と女性がという点に着目されていると思いますがいかがでしょうか。
事務局	男性と女性の割合等を指標にしているので、指標に基づくとなると3つでいいのかなと思いますが、配慮する場合の文言について、その表現が適切かお伺いしたくお聞きしました。ここまでの話をお伺いして「その他」が最も適切だと感じたところです。
議長	選択肢は「1. 男性、2. 女性、3. その他」でよろしいでしょうか。 また「4. 回答しない」はなしでよろしいでしょうか。 【異 議 な し】
事務局	事務局からもう一点、設問を選んでいただく数についてです。この中から何個選んでくださいのような、例えば市民アンケート問14等の課題を選んでもらう、複数回答が必要なときに、丸の数を限定するのかどうか、必要だと思うことすべてに丸をつけてもらうのか、をお聞きしたいです。
B委員	丸の個数に関してですけれども、県の方でアンケートを取った際にも丸の個数が議論になりまして、選択肢が10個ある中から、3つ選べとなると、全ての選択肢を読む必要があり、回答者に負担感があるので、全てに丸をつけてよいことにするか、もう1個だけにしてもらって、どれが一番多いかを調べるほうが回収率も含めて、よいのではないかな。ただ、全てに丸つけてよいとすると全部につける人もいっぱいいると思います。
事務局	前回のアンケートを参考に作成していますが、もう少しシンプルにした方が回答者の負担を軽減できるのではと考えており、ご意見をお伺いしたいです。
議長	限定されているよりも、いくつでも回答できるほうが気軽に回答できると思います。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 4

委員	アンケート内の「3つ」という表現と「3つまで」という表現がありますが、どちらにするのですか。
事務局	そこも含めてどのような表現がよいかをお聞きしたくて表記を変えています。
B委員	これも先ほどと同様にアンケートをとった結果をどの利用したいかの問題ですけど、一番どれが多いかを知りたいのであれば一つでよいし、市の施策などに反映したいのであれば、いろんな考え方を知るために広くとる、「丸はいくつでも」してもよいのではないのでしょうか。 最終的にはアンケートをどう料理したいかで決める必要があると思います。
A委員	それに関連してですけど、伊万里市がどのようなビジョンを持って、男女協働参画に持っていこうとしている最後の目標がはっきりしていないのではないかと思います。施策の目標がはっきりしていないから、悩むのではないかと思います。
事務局	資料3でご説明したとおり、国の基本計画に基づき、時代に合わせた推進の方向性も変えていく必要があり、それに合わせた仮のコンセプトシートを作成しています。このコンセプトシートで施策の方向性は定めていますが、アンケート調査の結果によって市民の実態を把握し、市民のニーズによっては施策の方向性も変わっていく可能性はあります。
議長	性別や年齢はひとつだけになると思いますが、広く集計したいのであれば、3つまででなく、いくつでもの方がよいのではないかと思います。もし全員が全部に丸をつけたとしても、市民が全部望んでいるということではないのでしょうか。 他に意見はございますか。
A委員	広く意見をとるならば、いくつでも、意見の集約を望むのであれば、3つまでが適していると思いました。市のニーズ、市民の気持ちがどちらにあるかによって変える必要があると思いますが、どうでしょうか。
事務局	広く意見を集めたいと考えております。
A委員	それならば、あてはまるものすべて、いくつでも丸をつける方がよいと思います。
E委員	性別や配偶者の有無など、考えれば丸は一つとわかるところに、わざわざ丸は一つと親切ではありますが、書かなくてもいいんじゃないでしょうか。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 5

B 委員	アンケートの方式がマークシートであれば、一つを選んでくれるのですが、丸をつける方式だと丸を一つと書いていないと自由に書く人が必ずいるので、そのことを記載していた方がよいと思います。
F 委員	そもそもなぜ3つまでなのでしょう。そこに意味がなければいくつでも丸をつける方式で問題ないと思います。
事務局	三つまでというのは、委員の皆さまのご意見を伺いたいと思い、前回のアンケートを踏襲した形で残しております。
B 委員	別の話になりますが、問4のアンコンシャスバイアスについて注釈がありますが、それでも理解が難しいと思います。単にアンコンシャスバイアスという言葉を知っているのか聞きたいのでしょうか。 補足ですが、佐賀県ではアンコンシャスバイアスということばを使わずに、「もんだ」が周りにないかという「もんだ症候群」を広める活動しています。女性は「こうするもんだ」、男性は「こうするもんだ」という具体例を注釈に加えることで、より理解を促進できると思います。
事務局	知ってもらうだけでなく、この機会に言葉を理解してほしいと考えております。佐賀県が推進している「もんだ症候群」の例を追加すればよいかと考えておりました。 ここはB委員の言われた通り、横文字だけでなく具体例を入れるようにしたいと思います。「もんだ症候群」チラシにかいてある「もんだ」をつかわせていただきます。
議長	注釈に入れる文言につきましては、事務局にお任せいたします。 話を戻して、複数選択の箇所は、いくつでも丸をつけてよい、数を指定しない形式でよろしいでしょうか。 【異 議 な し】
議長	そのほかになにかご意見のある方はいらっしゃいますでしょうか。
A 委員	中高生向けアンケートについて、デジタルでのアンケート回答となるとありますがどのような回答方法をとりますか。
事務局	アンケートの回答につきましては。校長会で依頼をするようにしております。また回答方法はQRコードを紙に印刷して、それを配布する形いたします。

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 6

A委員	紙で配布する場合は、QRコードに加えてURLを記載していただくと、子供たちの共有プラットフォームにURLを張り付けて回答を促すことができるので、加えてください。また、市だけでなく、様々な場所からアンケートの依頼があるので、アンケートの所要時間を書いた方がよいと思います。
事務局	そのようにいたします。ありがとうございます。
B委員	同じく中高生向けアンケートからですが、デートDVについての質問が男女協働参画だけでなく、問16のようないじめに関わるような項目がありますが、計画を立てる上で必要なのか精査する必要があると思います。 また、性被害に関する項目がないように感じる。親しい人からの暴力だけでなく、性被害も存在している。また、子供たちこそ性被害について、助けをもとめるためにも知ってほしいので、項目を加えるのはいかがでしょうか。
事務局	項目を追加するか、非常に悩ましいところでしたが、センシティブな質問になる可能性があるので外していました。
B委員	個人が受けた、受けていないではなく、言葉を知っているか、被害にあったときに相談できる場所を知っているかを男女関係なく啓発できればよいと思うので、もしよろしければ加えていただければと思います。
事務局	ありがとうございます。性被害についての項目追加とさがmiraiについても相談先を追記いたします。
議長	アンケートについて、ほかに意見はございませんか。 他にご意見のある方は8月14日までに暮らしづくり課までご連絡ください。ないようですので、議事を進めます。
事務局	（5）その他について 今後の日程について説明 【質 疑 な し】
議長	以上を持ちまして、議事を終了します。 審議会委員の皆様方には、今後も建設的なご意見やご助言等をお願いするとともに、伊万里市の男女協働参画社会の実現に向けて、お力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。 それでは、閉会を副会長にお願いします

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。

審 議 経 過

No. 7

副会長	本日はお仕事でお忙しいところ、日中の会議にご出席いただきありがとうございます。これもちまして令和 8 年度伊万里市男女協働参画審議会を閉会いたします。 みなさま大変お疲れ様でした
------------	--

※主な発言の要旨等、審議経過がわかるように記載すること。